

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ぱれっと府中			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日		～	2026年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42 (39世帯)	(回答者数)	32
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日		～	2026年 1月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 2日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	SSTを取り入れた活動	・お子様が取り組みやすいように、ゲーム形式を中心に楽しみながらできるSSTプログラムを実施。 ・ポジティブなフィードバックを心がけている。	個別のニーズをしっかりと把握して、様々な手法を取り入れて、飽きずに継続できるよう工夫する。
2	タブレットを使った知育アプリの活用	・過度な利用にならないように、適切な利用時間設定をしている。 ・飽きが来ないように、教育効果を考慮しながら定期的にアプリの追加・入れ替えを行なっている。	現状は利用アプリに関してお子様の選択に委ねているが、個々の発達段階や特性を考慮し、より効果が期待できるアプリの利用を促していく。
3	お子様が安心して過ごせる安全な環境	・運動スペースは広めに取り、クッションカバーなど事故防止対策をしている。 ・定期的な避難訓練やヒヤリハット事例の共有を全職員で実施している。	定期的な研修で、緊急時対応や安全管理手順のマニュアル理解を深める。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流全般に関して積極的に参加できていない。	定期的に地域の読み聞かせボランティアの方々に来ていただいているものの、事業所内の活動が多く、外出も交流を目的としたものが少ない。	地域イベント等参加により、地域の方々との交流機会を増やして、信頼関係を築いていく。
2	ペアレント・トレーニング等、家族などの参加できる研修機会を設けられていない。	ニーズの把握ができていないので未実施。	面談や日常業務での保護者様とのやり取りの中で、ニーズの深掘りをしていく。
3	保護者同士やきょうだい同士の交流の機会による家族やきょうだいへの支援が不十分	ニーズの把握ができていないので未実施。	面談や日常業務での保護者様とのやり取りの中で、ニーズの深掘りをしていく。